

## 能登半島地震被災地へ派遣した町職員による支援報告

私は、総務省応急対策職員派遣制度の熊本県チーム第8陣として、3月5日から13日の9日間、石川県輪島市で災害支援業務に従事しました。輪島市内の「朝市通り」の火災現場や、地震の影響で倒壊した家屋が並ぶ街を目の当たりにし、改めて地震被害の甚大さを実感しました。



都市計画課  
沼田 康佑 主事

支援業務では、1班4人体制で毎日30件程の家屋を歩いて回り、罹災証明書の交付に向けた家屋調査(一次調査)を行いました。厳しい寒さの中での活動でしたが、輪島市の職員の方々や熊本県チームのメンバーの協力もあり、無事に9日間の派遣業務をやり遂げることができました。

被災地では、上下水道や道路などのインフラは完全には復旧しておらず、震災前の日常に戻るには多くの時間と支援が必要だと感じました。今回学んだことを今後の菊陽町での業務に活かすとともに、1日も早い現地の復興を祈っています。



私は、総務省応急対策職員派遣制度の熊本県チーム第10陣として、3月17日から25日までの9日間、石川県輪島市で災害支援業務に従事しました。



人権教育・啓発課  
益満 基 係長

初日の現地入りした瞬間、熊本地震の日の惨状が蘇りました。メディアで報道されていない様子を目の当たりにした時、絶句し体が固まりました。2階建てのうち1階が全壊した住宅や燃えたビル群が、撤去されずそのままの状態でした。そして、それに雪が降り積もりました。熊本地震の経験を活かし、輪島市職員と協力・調整し方針を固め、マニュアルを作成し、より早い復興のために取り組みました。

発災から3カ月経過していますが、断水などで復旧が遅れています。まだまだ復興までは時間がかかると思いますが、菊陽町からできる支援をしていきます。



## 多言語に対応 町公式LINEに新機能を追加

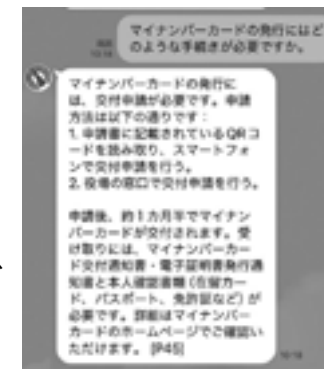
☎ 総合政策課 企画政策係 ☎(232)2112

現在17,000人以上の皆さんが利用している町公式LINEに、多言語機能を追加しました。外国人住民の皆さんもより町の情報を得やすくするために実装したものです。準備ができ次第、町からのお知らせの配信も、多言語化する予定です。

### 新機能の紹介

#### ① AIチャットボットに質問する

LINEアカウントのトーク画面で質問を送信すると、5～15秒ほどでAIが回答してくれます。  
※設定した言語で回答が届きますので、忘れず言語設定を行ってください。



回答イメージ

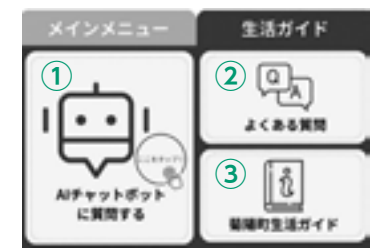


#### ② よくある質問

よく質問のある内容をカテゴリ化し、その内容に応じた菊陽町生活ガイドのページを表示します。また、担当部署に電話をかけたり、別リンクのページに移動したりできるようにしています。

#### ③ 菊陽町生活ガイド

「菊陽町生活ガイド」をタップすると、全ページを見ることができます。



## 広報きくよう縮刷版 販売中



☎ 総合政策課 企画政策係 ☎(232)2112

町では、昭和版の続刊として「広報きくよう縮刷版3・4・5・6」を販売しています。菊陽バイパス(国道57号線)の開通など、町の基礎が固くられ、発展していく様子が記録されています。

#### ◆販売物

広報きくよう縮刷版3・4・5・6  
1セット4分冊(分売はできません)

◆販売価格 1セット4千円

#### ◆購入方法

- ①総合政策課に電話で申し込み
- ②総合政策課窓口で代金支払い、受け取り

#### ◆注意事項

- 数に限りがありますので、早めにお申し込みください。
- 申し込みは1人に付き1セットまでです。
- 県外などへの発送はご相談ください。

## 台湾東部沖地震義援金を受け付けています

☎ 総務課 行政係 ☎(232)2111

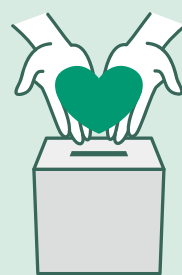
4月3日に、台湾東部沖を震源とするマグニチュード7.7の地震が発生し、被災地の台湾東部を中心に、甚大な被害が生じています。

この地震によって、被災した人々を支援するため、義援金を募ります。お預かりした義援金は、町で取りまとめの上、日本赤十字社などを通して送金します。

皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

#### ◆募金箱設置場所

- 町役場本館1階 総合案内カウンター
- 光の森町民センター(西部支所) 執務室カウンター



## 全国大会などの出場者 へ激励金を交付



☎ スポーツ振興課 スポーツ振興係 ☎(288)7877

町では、全国大会などの出場者に激励金を交付しています。詳しくはホームページをご確認ください。

#### ◆交付額

- 国際大会出場 3万円
- 全国大会出場 2万円(九州内で開催の場合は1万円)
- 九州大会出場(沖縄開催に限る) 2万円

◆申込方法 窓口を持参または郵送で申し込み

◆申込期間 上記大会が開催される年度内(事前申請可。3月の大会は翌4月末まで受け付け)

◆申込回数 1人当たり年度1回(国際大会出場者は全国大会を含む2回まで)



詳しくはこちら